

授業科目 養護概論

【担当教員名】		対象学年	2	対象学科	看護
石 崎 トモイ		開講時期	後期	必修・選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【概要・一般目標：G10】 養護教諭は、地域の特定の集団である学校現場において、教育職員として学校保健の中心的役割を担うものであることを理解する。 そして、養護教諭の職務「児童生徒の健康保持増進のための全ての活動」を経時的・具体的に理解し、それを主体的に展開するための方法を学習する。					
【学習目標】 1 学校および学校教育の大まかな役割について概要を説明できる。 2 養護教諭の概念および職務について述べることができる。 3 学校看護婦誕生と歴史的経緯の概要を簡単に説明できる。 4 養護教諭が対象（相手）とする「児童生徒」について多側面から記述することができる。 5 養護教諭の専門性の発展は社会的要請に基づいた歴史的変遷であることを概説できる。 6 保健室の機能について概説できる。 7 養護活動の実際「健康診断・救急処置・感染症・環境衛生など」について概説できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	学校教育（学校の範囲・学校基本調査・子どもの健康問題）			1	講義・資料の解読
2	養護教諭（養護教諭の養成コース・関連職種の職務内容・養護教諭職務）			2	講義・資料の解読とグループワーク
3	養護教諭の概要（学校看護婦誕生と社会的背景・日本と欧米の比較）			3	講義・資料及びテキストの解読
4	児童生徒理解（子どもの発育発達・学校生活における子どもの関わり）			4	VTR視聴・レポート作成
5	養護教諭の専門性（専門職の要件・不易と流行）			5	講義・資料及びテキストの解読
6	養護教諭の専門性とその歴史（専門職化の歴史的過程）			6	講義・グループワーク
7	養護教諭養成制度（歴史的変遷と社会の要請・中教審答申と養護教諭の役割）			7	講義・資料の解読
8	保健室の機能（基本的機能・養護教諭の職務）			8	講義・テキストの解読
9	保健室経営（学校教育目標・保健室経営目標・連鎖）			9	講義・資料及びテキストの解読
10	養護活動の実際（健康診断）			10	パワーポイントの視聴・資料の解読
11	養護活動の実際（不登校・特別支援を必要とする子ども・養護教諭の対応）			11	VTR視聴・資料の解読
12	養護活動の実際（救急処置過程・看護技術の適応と養護教諭の対応・感染症）			12	講義・資料の解読
13	養護活動の実際（環境衛生・学校薬剤師の職務と日常点検）			13	講義・資料の解読とテキストの解読
14	養護活動の実際（保健関係職員との連携・学級担任との連携）			14	講義・資料の解読とテキストの解読
15	試験			全	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		「養護学概論」第5版	大谷尚子他	東山書房	2008・2,505円
		養護教諭執務の手引き	新潟県養護教員研究協議会	新潟県学校保健会	2007・2,000円
参考書		養護概説（三訂版）	三木とみ子他	ぎょうせい	2007・3,048円
その他の資料					
【評価方法】 出席・参加態度など10% レポート10% 定期試験80%			【履修上の留意点】 ・遅刻しないで授業に参加する。		